バージョン：V3.9(2024/4/1)版

申請先：　一般財団法人全国地域情報化推進協会　事務局

「教育情報アプリケーションユニット 校務基本情報データ連携 高等学校版」製品
地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意（詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください）

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください
黄色網掛けセルは、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号：　K000518-0067　★APPLICで記載

※ 赤字部分は、V3.8からV3.9の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2024
・教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版 V2.2
・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日（西暦年月日）：　2026年10月15日

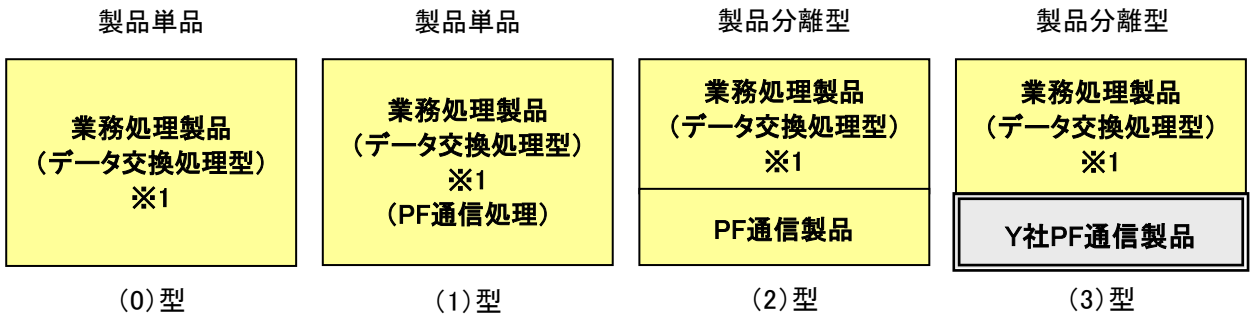
(b) 申請区分（新規、修正、破棄）：　新規

(c) 申請者

団体名：	株式会社ジーシーシー	★識別キー項目１（識別キー項目４つでユニークになるように申請者が指定する）
団体のURL：	https://www.gcc.co.jp/	
APPLIC会員番号：	K000518	

(d) 製品情報

代表製品名：	すく～るねっと	★識別キー項目２
製品説明のURL：		（オプション）
複数製品で構成する場合追記：		（オプション）
複数製品で構成する場合追記：		（オプション）
複数製品で構成する場合追記：		（オプション）
製品識別情報（バージョン等）：	バージョン３	★識別キー項目３
リリース日（予定）（西暦年月日）：	2019年9月27日	
対応OS：	Microsoft windows server、Linux server	
製品の形態（(0)型から(3)型）：	(0)型	



※1　“データ交換処理”とは、メッセージ定義に沿ったデータを出力できる機能（エクスポート）と入力できる機能（インポート）を指す。

前提となるPF通信製品（オプション）
前提PF通信製品名：　※2

※2 (2)型から(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

(e) 製品のクラウドでの提供について
提供の有無：　構築実績あり＆サービス提供中

参考となる情報（オプション）：

対応可能なネットワーク（オプション）

LGWAN：	対応可能
専用線（閉域網）：	実績あり
インターネット：	実績あり

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象教育情報アプリケーションユニット 高等学校版の申請リスト　★識別キー項目４

今回の準拠登録申請の対象業務ユニット1つのみに〇をつける↓

番号	業務ユニット名	準拠確認対象
AK31	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版	〇
AK32	学校保健アプリケーションユニット 高等学校版	

備考欄（前提条件や制限事項）(オプション)

バージョン：V3.9(2024/4/1)版

申請先： 一般財団法人全国地域情報化推進協会　事務局

「教育情報アプリケーションユニット 校務基本情報データ連携 高等学校版」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意（詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください）
オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください
黄色網掛けセルは、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号： K000518-0067 ★APPLICで記載

※ 赤字部分は、V3.8からV3.9の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2024
・教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版 V2.2
・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(c) 申請者
団体名： 株式会社ジーシーシー ★識別キー項目１

(d) 製品情報
代表製品名： すく～るねっと ★識別キー項目２

製品識別情報（バージョン等）： バージョン３ ★識別キー項目３

(3)地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目（準拠ルール）

◎：対応、〇：制限事項(制限事項はシートの備考欄に記載あり）↓

番号	要件	準拠ルール	必須/選択	製品・システム確認	APPLIC確認欄
AK31	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版				〇
AK31-1	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版が提供する機能を持つ	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、標準仕様の機能一覧の指導要録情報連携で定義された各機能を持つこと。 (教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版【業務1-4-1】の機能一覧を参照)	必須	◎	
AK31-2	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版のデータ項目を持つ	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、利用側業務ユニットに対し、標準仕様のインターフェース仕様で規定されているデータ項目を提供できること。 （教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版【業務1-7-1】のインターフェース仕様、【業務1-8-1】のデーター覧を参照）	必須	◎	
AK31-3	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版間の情報交換	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版のデータは、異なる学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版間で交換できる必要があり、学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、以下の機能を提供できること。			
AK31-3-1	データエクスポート機能	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、【業務1-9-1】のインターフェース一覧の「指導要録情報メッセージ」をエクスポートできること。	必須	◎	
AK31-3-2	データインポート機能	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、【業務1-9-1】のインターフェース一覧の「指導要録情報メッセージ」をインポートできること。	必須	◎	
AK31-3-3	コード辞書に対応	学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版は、利用側の学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版とのデータ連携(データエクスポート/データインポート機能)時に、標準仕様のコード辞書に定義された値に変換できること。 （教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版【業務1-13】【業務1-13-1】のコード辞書を参照）	必須	◎	

備考欄（前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の〇についての説明を記載してください）（オプション）